



みやまの秋をまるごと満喫 🍁 まるごとみやま市民まつり

11月23日と24日、「第3回まるごとみやま市民まつり」が総合市民センターMIYAMAXで開催されました。屋内外で、ステージイベントや地域のお店からの出展、文化発表会、文化・健康・福祉に関する展示があり、家族連れなど多くの人でにぎわいました。また、同会場でJAみなみ筑後農業まつりも開催され、訪れた人はみやまの秋を楽しみました。

①みやま市6次化推進地域協議会②JAみなみ筑後ブースに登場した福岡県産米キャラクター「めし丸くん」③健康・福祉に関する展示④みやま特産品応援隊⑤会場入口⑥日向ひょっとこ踊りの観光大使のジャズボーカリスト・ERIKAさんのライブ⑦小学生あいさつチャンピオン大会優勝・佐藤心さん(高田小4年)⑧観光大使のお笑いコンビ・サンシャインの漫才⑨瀬高駅前マルシェCircle実行委員会によるクリスマスオーナメント作り⑩福岡県保健環境研究所によるプレスレット作り⑪JA農産物品評会⑫文化発表会⑬JCによる甲子園球児と夢のキャッチボール



みやまの令和6年を振り返る



▲筑後地域初!赤ちゃん家庭におむつお届け事業開始(6月)



▲世界少年野球大会のホストタウンに(7月)



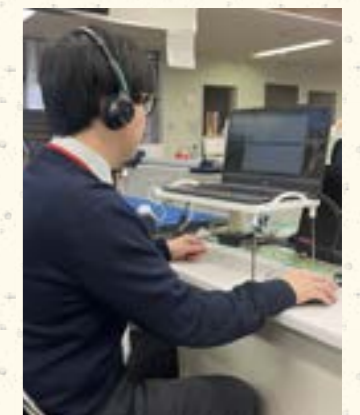
▲みやままで撮影!映画「シ・ン・ラ・イ」先行上映(10月)



▲将来安心して利用できる移動手段を!予約制乗合タクシー実証実験開始(10月)



▲ワンヘルス推進行動計画策定(3月)



▲支所と本庁を繋ぐ!遠隔相談窓口システム開始(10月)



▲第2次みやま市総合計画後期基本計画策定(4月)



▲みやま納涼花火大会 The FINAL開催(7月)



▲一般県道飯江長田線(尾野工区)開通(10月)



▲敬老の日にマハラジャナイト開催(9月)

2月に小学校において児童のかけがえのない命が失われました。このことを深く心に刻み、安全で安心な学校づくりに向けて^{ため}弛まぬ努力を積み重ねてまいります。
また、9月には総合市民センターの天井パネルの剥離により、やむなく利用を中止し、皆さまに大変ご迷惑をおかけいたしました。今後多彩なイベントなどを通して、安全で皆さまに親しまれる施設となるよう努めてまいります。

みやま市長 松嶋 盛人

男女共同参画社会への思いを表現



12月12日、男女共同参画推進フォトコンテストの表彰式が行われました。家庭や職場、地域などの身近な暮らしの中で感じた、疑問や気づき、男女共同参画社会への思いを表現した作品49点の応募があり、9点が入賞しました。

最優秀賞作品



「ぶっぶー、どーじょ」

入賞作品はこちらから



ラジオ体操で心も身体も健康に



12月14日、MIYAMAXでラジオ体操講習会が開催されました。NHKテレビ・ラジオで活躍中の岡本美佳さん、石川裕平さんが講師として参加。講習終了後には「これからも自主的にラジオ体操に取り組んでいきたい」などの感想が聞かれました。

中学生が税について考える



国税庁と全国納税貯蓄組合連合会主催・中学生の「税についての作文」の表彰が行われました。受賞者は、みやま市長賞・古賀遥さん(高田中1年)、みやま市教育委員会教育長賞・徳永麻菜さん(東山中1年)です。

防衛大臣から感謝状



自衛官募集に関する広報活動を積極的に行ったとして、みやま市自衛官募集相談員の丸美次さんに対して、防衛大臣から感謝状が贈呈されました。自衛隊記念行事の一環として防衛省が行っているもので、丸さんが自衛官の募集に寄与されたことから贈呈されたものです。

スポーツの普及振興に尽力



12月6日、市スポーツ推進委員の末吉達矢さんと坂梨博行さんが、全国スポーツ推進委員研究協議会大会での受賞を報告しました。スポーツの普及や振興に長年尽力された功績で、末吉さんは文部科学大臣表彰を受賞、坂梨さんは30年勤続で感謝状を贈られました。

旧上庄小学校をアトリエに

廃校となった旧上庄小学校で令和4年度から実施されている「旧上庄小レジデンスプログラム」。国内外での活躍を目指す若手アーティストを支援するために県が行う滞在型のプログラムで、2024年は9月から11月にかけて2人のアーティストが制作やワークショップなどを行いました。そして12月に、その集大成となる成果展「バツェン」が九州芸文館と福岡県立美術館で開催されました。

大久保卯月さん

筑後市出身。千葉県を拠点に、写真を使った作品を制作。



Uzuki Okubo

山門高校出身で、約10年ぶりにみやま市に帰ってきました。このプログラムの中で山門高校の写真部と交流する機会をいただき、それだけでも嬉しかったのですが、「1人の生徒がもう一度来たいと言っている」とご連絡をいただいたことは、とても嬉しく心に残っています。

母里大徳さん

田川市出身。田川市を拠点に、焼き絵をテーマに作品を制作。



Hironori Bori

校舎での制作は、広くてとてもやりやすかったです。学校のグラウンドでゴルフをしている方や近所の方、通学する子どもたちなど、いろいろな方との関わりが制作に繋がりました。芸術家人生の財産となる経験をさせていただきました。

走って 投げて スポーツの秋

11月30日、タマホームスタジアム筑後でベースボールキッズ2024が開催されました。抽選で選ばれた約300人の子どもたちが、ホークス選手5人と野球教室などを楽しみました。

- ①ボールをバトンにリレー ②柳田選手とトーク ③サイン入り帽子ゲット ④内野選手に質問タイム



©SoftBankHAWKS

11月30日、筑後広域公園で「みんなでトライ!ふれあいラグビー」が行われ、幼児から高校生の子どもと保護者など約40人が参加。子どもたちは、プロのラグビー選手との交流も楽しみました。



©SoftBankHAWKS



©SoftBankHAWKS



©SoftBankHAWKS